学校番号	3027

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	中国語	2	3	改訂新版　高校中国語

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中国語の授業は「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能の力をつける授業です。
・中国語の基礎を理解し、基本的な会話が行えることを目標に授業を行います。
・中国の人々の日常生活や文化に関することを学習し、異なる文化に触れ、理解を深め、国際人として生きる教養を身につけることを目標とします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	聞いた音の復唱においてゆっくりはっきりと発音できる。特に、声調とピンインについて理解する。 身近な単語や語句を聞き取ることができる。 日常的なあいさつや簡単な指示が理解できる。	日常生活で使われる語句や簡単な文章を読むことができる。 身近な事柄について中国語で書かれた短い説明文を読み、理解することができる。 主体的に中国語を学び、異文化を尊重する姿勢を身につける。	日常の定型のあいさつや自己紹介、買い物などの場面ごとのやり取りをすることができる。 母語話者に理解してもらえるように簡単な語句や表現を用いて話して伝えることができる。 話し手の意図などを理解し、自分の伝えたいことを正しく表現できる。	自分のことについて簡単な語句や表現を用いて紹介できる。 自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や表現を用いて短時間であれば話すことができる。	中国語文字を識別して正確に書くことができる。 既習の基本的な単語や語句を正確に書き表すことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中国語の文字や語彙表現、文法、言葉の働きなど、特に声調とピンインについての理解を深めるとともに、これらの知識を目的や場面などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について中国語で話し手や聞き手の意図などを理解したりこれらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	中国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	オリエンテーション 中国文化の鑑賞 声調とピンイン あいさつ	聞くこと	a: ピンインの読み方を正しく理解することができる。 b: ピンインを正確に聞き取り区別することができる。 c: ピンインを正確に聞き取り区別しようとしている。	定期考査 (リスニング)
		読むこと	a: あいさつ文が読めて区別できる。 b: あいさつ文を正確に読み伝えることができる。 c: あいさつ文を正確に読み伝えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと	a: あいさつ文を正確に発音できる。 b: あいさつ文を正確に読んで伝えることができる。 c: あいさつ文を正確に読んで伝えようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: あいさつ文を書く技能を深める。 b: あいさつ文を書くことができる。 c: あいさつ文を書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	自己紹介 数字	聞くこと	a: 数字の読み方を正しく理解することができる。 b: 数字をしっかりと正確に聞き取ることができる。 c: 数字をしっかりと正確に聞き取ろうとしている。	定期考査 (リスニング)
		読むこと	a: 自己紹介や数字を使った質問を読んで理解できる。 b: 自己紹介や数字を使った質問を読み伝えることができる。 c: 自己紹介や数字を使った質問を正確に読み伝えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと	a: 自己紹介や数字を使った質問を正確に発音できる。 b: 自己紹介や数字を使った質問をすることができる。 c: 自己紹介や数字を使った質問をしようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自己紹介や数字を使った質問を書く技能を深める。 b: 自己紹介や数字を使った質問を書くことができる。 c: 自己紹介や数字を使った質問を書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
2 学期	時間・曜日・日付 「是」を使った諾否疑問文 身近な物・国・代名詞	聞くこと	a: 時間・曜日・日付を正しく理解することができる。 b: 時間・曜日・日付をしっかりと正確に聞き取ることができる。 c: 時間・曜日・日付をしっかりと正確に聞き取ろうとしている。	定期考査 (リスニング)
		読むこと	a:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を読んで理解できる。 b:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問を読み伝えることができる。 c:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問を正確に読み伝えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと	a:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問を正確に発音できる。 b:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問をすることができる。 c:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問をしようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問を書く技能を深める。 b:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問を書くことができる。 c:「是」を使った諾否疑問文、身近な物・国・代名詞を含む文を使った質問を書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	所有を聞く疑問文・家族構成の説明 数を尋ねる疑問文	聞くこと	a: 数詞・量詞を正しく理解することができる。 b: 数詞・量詞をしっかりと正確に聞き取ることができる。 c: 数詞・量詞をしっかりと正確に聞き取ろうとしている。	定期考査 (リスニング)
		読むこと	a: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を読んで理解できる。 b: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問を読み伝えることができる。 c: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問を正確に読み伝えようとしている。	定期考査 (リーディング)

	いろいろな量詞	話すこと	a: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問を正確に発音できる。 b: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問をすることができる。 c: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問をしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問を書く技能を深める。 b: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問を書くことができる。 c: 所有の表現や数量を尋ねる疑問文を使った質問を書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
3学期	存在を尋ねる疑問文 場所の尋ね方	聞くこと	a: 場所の尋ね方を正しく理解することができる。 b: 場所の尋ね方をしっかりと正確に聞き取ることができる。 c: 場所の尋ね方をしっかりと正確に聞き取ろうとしている。	定期考査 (リスニング)
		読むこと	a: 存在を尋ねる疑問文を使った質問を読んで理解できる。 b: 存在を尋ねる疑問文を使った質問を読み伝えることができる。 c: 存在を尋ねる疑問文を使った質問を正確に読み伝えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと	a: 存在を尋ねる疑問文を使った質問を正確に発音できる。 b: 存在を尋ねる疑問文を使った質問をすることができる。 c: 存在を尋ねる疑問文を使った質問をしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 存在を尋ねる疑問文を使った質問を書く技能を深める。 b: 存在を尋ねる疑問文を使った質問を書くことができる。 c: 存在を尋ねる疑問文を使った質問を書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度